

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計		款	項	目	事業コード	事業名			
一般		10	05	03	0401	読書活動推進事業			
総合計画	分野	人づくり							
	政策	3-3	生涯学習の推進						
	施策	1	自主的学習の推進						
目的		読書活動の推進							
対象		乳幼児～高校生							
意図		乳幼児親子への絵本の配布や読み聞かせ指導、乳幼児～小学生低学年を対象にした「お話し会」を開催し、本に親しみながら親子のふれあいを深め、子どもの感性を磨き想像力を高める。							
事業概要		…上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
		○ブックスタート及びブックスタートプラス事業 4か月児離乳食教室及び1歳6か月児健診に合わせ絵本を贈り読書指導。 ○読書活動推進 社会教育指導員の配置及び乳幼児親子～小学校低学年を対象にした読み聞かせの実施。 ○こども読書くらぶ 読書習慣の定着化及び図書館の利用促進のため、小学生から高校生までを対象とした読書くらぶを設置し、テーマに沿ったクラブ活動を実施。 (参考) H27活動テーマ「しごとー地域の産業と文化を知るー」 会員数 27名							
市民参画の有無		【 】							
市民協働の形態				共催		実行委員会・協議会		事業協力・協定	
				後援・協賛		補助・助成		委託	
	活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)		
①	ブックスタート及びブックスタートプラス実施回数		回	計画	80	96			
				実績	82	102			
②	読み聞かせ実施回数		回	計画	78	78			
				実績	78	127			
③				計画					
				実績					
	成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)		
①	ブックスタート及びブックスタートプラス参加率		%	目標	94.0	94.0			
				実績	91.9	98.9			
②	読み聞かせ参加者数		人	目標	1,940	1,940			
				実績	1,561	1,828			
③				目標					
				実績					
成果指標の達成度			目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
成果指標は、保健センターの4か月、1歳6か月児健診等の参加者を指標とし、前年度実績にフォローアップ等を加えた数値を目標値としており、H26年度からブックスタート事業の対象者を11か月児から4か月児に変更することにより、早い時期からより多くの母子参加の機会が得られ、読書指導を行うことができた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	子どもの読書活動の推進に関する法律及び第二次花巻市子ども読書活動推進計画に基づき、市が読書活動の環境の整備を推進するものである。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	11か月児を対象としたブックスタートに、H24より1歳6か月を対象とするブックスタートプラス事業を加え、参加率の向上が図られた。また、事業の実施に当たっては、チラシやホームページ等を活用し、周知を図った。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費は、配布絵本の購入費や非常勤職員報酬がほとんどであることから、削減の余地はない。また、人件費はブックスタート等事業は、月4回（2時間程度）実施し、読み聞かせは、月3回（1時間程度）実施しており、その他はカウンター業務やレファレンス業務に当たっているため、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	○ どちらも削減余地がない	
	受益と負担の適正化余地	市内全域の乳幼児等を対象としており、公平・適正に実施されている。
	受益機会の見直し余地がある	
総合評価	費用負担の見直し余地がある	
	○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
・平成14年度から実施してきたブックスタートに加え、平成24年度から新たにブックスタートプラスとして1歳6か月児健診時に実施し、参加率の向上が図られた。引き続き2つの事業を実施することにより、早い時期からの読書習慣の定着を図ることができる。 ・読み聞かせの参加者数はほぼ横ばい状態であるが、継続して実施することにより本への関心度をさらに高めることができ、読書習慣が身につくことが期待されるため、ひき引き続き広報誌・FMワンの図書館インフォメーション等を活用して周知を図り、読み聞かせボランティアの協力を得て実施していく。		

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	〔平成	年度	～	平成	年度〕
部重点施策における目標 生涯学習の推進に努めます。							
事業開始の背景・経緯 読書活動推進については、従前から各図書館で実施してきたが、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、この法律等に基づき、花巻市においても「こども読書活動推進計画」を策定し、読書活動の推進を図ってきた。							
事業概要 ○ブックスタート及びブックスタートプラス事業 4か月児離乳食教室及び1歳6か月児健診に合わせ絵本を贈り読書指導。 ○読書活動推進 社会教育指導員の配置及び乳幼児親子～小学校低学年を対象にした読み聞かせの実施。 ○こども読書くらぶ 読書習慣の定着化及び図書館の利用促進のため、小学生から高校生までを対象とした読書くらぶを設置し、テーマに沿ったくらぶ活動を実施。 (参考) H27活動テーマ「しごとー地域の産業と文化を知るー」 会員数 27名							
事業を展開する上での課題、留意事業 / 意見・要望等 ・早い時期からの絵本の読み聞かせがその後の子どもの読書習慣に及ぼす影響が大きいことから、保健センターとの協議により、平成26年度より11か月児の育児学級から4か月児の離乳食教室で絵本を贈り、読書指導を行っている。また、引き続き1歳6か月児を対象としたブックスタートプラスを実施するとともに、不参加者の対応としてフォローアップを行い、参加率の向上を図る。 ・読書活動の推進には、読み聞かせボランティア団体との協力連携が必要であることから、団体間相互の情報交換の場や読み聞かせボランティアの研修機会を設ける。							

(単位：千円)

1講師、ボランティア謝礼	5
2需用費（消耗品、修繕料）	89
3切手代	29

